

## (4) フリーターの正社員に対する考え方・意欲について

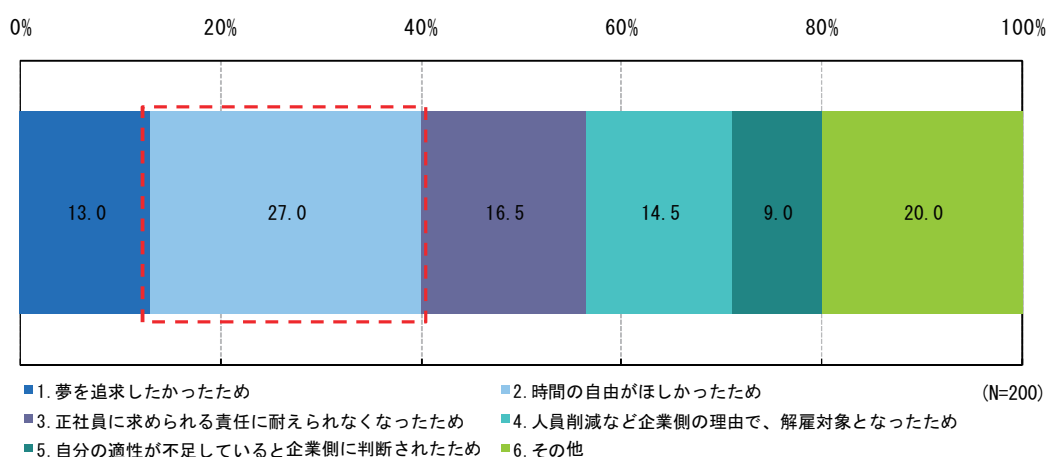
フリーターが正社員となる意欲を持たない理由を見ると、最も大きな要因は、「時間の自由度が少ない」であるが、他にも正社員としてやりたいことがない、正社員となる自信をなくしている、現在のアルバイト業務に追われて効果的に就職活動ができないと答

えている人もいる。企業は、これらの人に対して自社のフリーターの活躍ぶり等を伝えることで、正社員として働くことへのイメージを喚起することで、正社員就職に向けた意欲を高められる可能性がある。

### ア. フリーターの正社員に対する考え方

- 現在フリーターで、正社員経験のある方（以下、正社員経験社員）200人にアンケートを行った。その結果、正社員を退職した理由として「時間の自由がほしかったため」と答えた割合が27.0%と最も多かった。

図表 11 正社員の退職理由

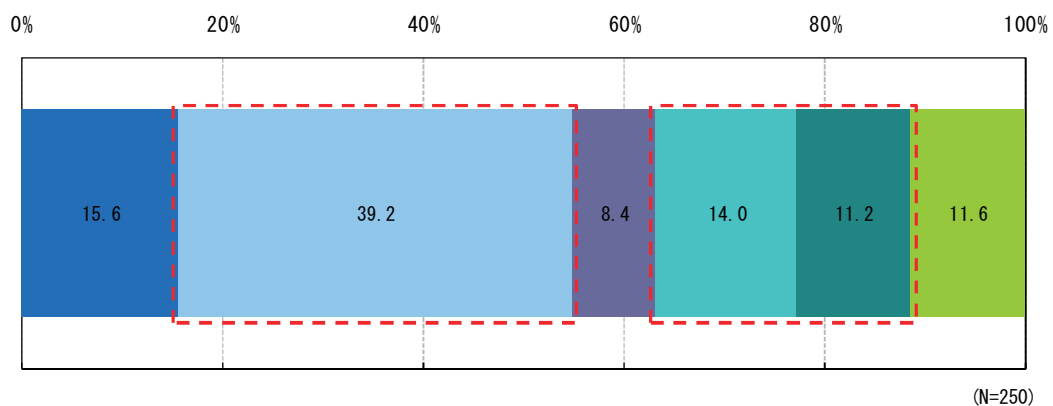


出所) 「仕事に関するアンケート」

## イ. フリーターの正社員に対する意欲

- 現在フリーターであり、正社員となる意欲のない方 250 人にアンケートを行った。その結果、意欲のない理由として「働く時間の自由度が低いから」と答えた割合が 39.2%と最も多かった。
- また、「正社員として働く自信がないから」と回答した人の割合が 14.0%、「現在のアルバイト・パート業務におわれて正社員となることを考える暇がないから」と回答した人の割合が 11.2%であった。
- つまり、正社員となる意欲のないと答えた方のうちの 25%以上が、自信がないという自己判断に基づく要因や、考える暇がないという自身の能力とは関連がない要因を正社員となる意欲のない理由として挙げている。

図表 12 正社員となる意欲がない理由



- 1. 正社員になって特にやりたいことはないから
- 2. 働く時間の自由度が低いから
- 3. 責任ある仕事はしたくないから
- 4. 正社員として働く自信がないから
- 5. 現在のアルバイト・パート業務におわれて正社員となることを考える暇がないから
- 6. その他

出所) 「仕事に関するアンケート」